

23 特別面 13版 2023年(令和5年)2月16日(木曜日) 読売新聞

## 奈良平城京—ERIAアジアコスモポリタン賞

# 大賞

### 多様性認め一つになる時

経済協力開発機構(OECD)事務総長  
アンヘル・グリア氏



アンヘル・グリア氏は、OECD事務総長として、多様性を認め、一つになる時、世界はより豊かになると述べている。OECDは、多様な文化や価値観を尊重し、互いに学び合うことが、持続可能な成長の鍵であると強調している。

### 文化賞

建築家 隈研吾氏

「自然と共に」これからも

隈研吾氏は、自然と調和した建築を追求し、都市と自然の共生を促している。その代表作として、木を柱として建物を建て、木を植えて生かす「木を柱として」を挙げ、自然と共生する建築の重要性を説いている。

### 経済・社会科学賞

世界銀行事務理事 マリ・エルカ・パングストツ氏

多国間主義の確立を

パングストツ氏は、多国間主義の確立が、世界の平和と繁栄の鍵であると述べている。各国が協力し合うことで、課題を乗り越え、持続可能な成長を実現できるという。

### 大賞

世界銀行事務総長 アンヘル・グリア氏

多様性を認め、一つになる時、世界はより豊かになると述べている。OECDは、多様な文化や価値観を尊重し、互いに学び合うことが、持続可能な成長の鍵であると強調している。

### 文化賞

建築家 隈研吾氏

「自然と共に」これからも

隈研吾氏は、自然と調和した建築を追求し、都市と自然の共生を促している。その代表作として、木を柱として建物を建て、木を植えて生かす「木を柱として」を挙げ、自然と共生する建築の重要性を説いている。

### 経済・社会科学賞

世界銀行事務理事 マリ・エルカ・パングストツ氏

多国間主義の確立を

パングストツ氏は、多国間主義の確立が、世界の平和と繁栄の鍵であると述べている。各国が協力し合うことで、課題を乗り越え、持続可能な成長を実現できるという。

# 「良質な政策 幸せ生む」

## コスモポリタン賞

### 大賞のグリア氏ら講演

平城遷都1300年を記念して創設され、5回目を迎えた「アジアコスモポリタン賞」。奈良市の県コンベンションセンターでは、記念フォーラム(読売新聞社など後援)があり、大賞を受賞したアンヘル・グリア氏(経済協力開発機構(OECD)事務総長)らが講演。東アジアの発展に貢献した受賞者たちの言葉に、約260人が耳を傾けた。

(浜井孝幸、倉岡明菜)

### 文化賞には隈研吾氏

受賞者らは午前、奈良市の平城宮跡歴史公園を訪れ、朱雀門の前で記念撮影に際した。その後は、同センターでの授賞式やフォーラムに臨んだ。

グリア氏は記念講演で、中国やインドが存在感を増す一方、東南アジアなどで政治的リスクが高まるアジアの現状を「モザイクのように複雑」と表現。また、2006〜21年のOECD事務総長在任中に、国際税制の改革に関わった経験を踏まえ「質の高い政策が、幸福な人々の生活を生み出す」と力説した。

経済・社会科学賞のマリ・エルカ・パングストツ氏は「地域や言語を超え、アジアの人々のために地道に活動する受賞者の心意気に胸を打たれた」と話した。

奈良市の菊池秀明さん(63)は「地域や言語を超え、アジアの人々のために地道に活動する受賞者の心意気に胸を打たれた」と話した。

文化賞に選ばれた建築家の隈研吾氏は「アジアからの新時代」と題して講演した。東アジアでは古くから木を使って建物を建て、木を植えて生かしてきたことに触れ、「その代表が法隆寺などが残る奈良だ。これからの世界の文化、経済を考えた時、人間と自然を一緒に守る知恵が必要」と述べた。

読売新聞 / Yomiuri 2023.1.20. 朝刊

読売新聞 / Yomiuri 2023.2.16. 朝刊(大阪本社版)・夕刊(東京本社版)

### アジアコスモポリタン賞 奈良フォーラム2023

東アジア共同の発展に貢献した個人や団体を表彰する「奈良平城京—ERIAアジアコスモポリタン賞」の第5回受賞記念フォーラムが、来年1月19日(木)午後1時半から奈良県コンベンションセンター(奈良市)で開催される。大賞に選ばれたアンヘル・グリア前OECD事務総長ら各受賞者の記念講演などを予定。

【応募】はがきかファクスに希望人数(4人まで)、全員の氏名・読みがな、代表者の氏名と住所、電話番号を明記し、〒604-8162京都市中央区烏丸通六角下ル七鶴音町634コンベンションセンター内・奈良フォーラム事務局(ファクス075・231-6354)へ。ホームページからも可能(<https://www.nara-cosmo2023.jp/>)。12月25日(日)当日消印有効。400人募集、参加無料。先着順。

【問い合わせ】075・231-6354(平日午前9時〜午後6時) 主催 奈良県、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA) 後援 読売新聞社など

読売新聞 / Yomiuri 2022.11.29. 朝刊